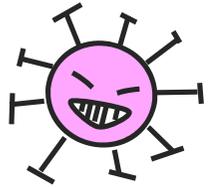


# 感染症に気をつけよう!!



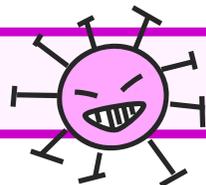
## 横浜市内 感染症 流行状況

2024年5月号  
横浜市衛生研究所



感染症	流行状況		説明 【関連リンク】
RSウイルス 感染症	流行	増加	例年の同時期に比べて患者数は多め (本来は秋～冬の感染症)
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	流行	横ばい	昨年8月頃より患者数増加し12月にピーク、以後減少なく推移
梅毒	(全数報告)	横ばい	20～50歳代中心、先天梅毒も報告あり 【政府広報 動画】【無料・匿名検査】

まだ気をつけたい



インフル・コロナ

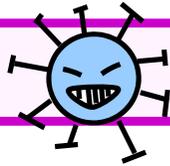
<参考HP>

厚生労働省

国立感染症研究所

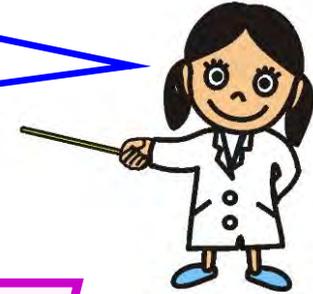
- インフルエンザの注意報は解除されましたが、4月にも学級閉鎖が発生しました!
- 新型コロナウイルス感染症も、3月以降の患者数は横ばいのみです!

気をつけよう！



海外での感染症～帰ってきたら

- 海外旅行から帰ってきたら、何だか具合が悪い……
- もしも気になることがあったら、必ず医療機関に行って！



## 医療機関にかかるときのポイント



- 医師にとっては、「海外に行った」というのはものすごく重要な情報。
- 他にも、次のことをまとめてもらえると、とても助かるんだ。

いつ、どの国に行った？

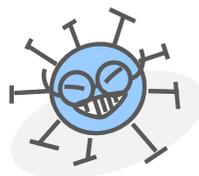
渡航時期と国が分かれば、潜伏期間(症状がなかった時期)と合わせて、ある程度の病気が予測できることがある。

何を食べた？

食べた物と潜伏期間(症状がなかった時期)と合わせても、病気の見当がついたりすることがある。

何をした？

「山に行った」「水辺に行った」だけでなく、「虫に刺された」「動物と触れ合った」なども大切な情報のひとつ。



- このサイトも参考にしね。

厚生労働省検疫所「FORTH」

首相官邸「海外での感染症対策」